藝術学舎 受講規約

※藝術学舎の受講申込は、以下の受講規約を確認、同意の上、行ってください。

1. 受講生登録について
（1）藝術学舎は、受講生登録制です。
（2）受講資格は、満15歳以上の藝術学舎で学びたいという意志をもち、本受講規約を遵守することに同意される方とします。学歴等の制約や選抜試験はありません。
（3）受講生登録（受講生登録申込書の提出または、藝術学舎Webサイトでの受講生登録）は、初回の受講申込時にあわせて行っていただきます。受講生登録のみのお申し込みは受け付けられません。
（4）藝術学舎の受講生登録の有効期限はありません。
（5）2014年度までに京都藝術学舎のみを受講された方が、2015年度以降に藝術学舎を受講される場合は新たに受講生登録が必要になります。
※京都芸術大学通信教育部／大学院（通信教育）在学生の方は、受講生登録の必要はありません。

2. 入学金について
無料

3. 開講地・授業時間について
（1）藝術学舎の講座は、以下にて開講します。
ⅰ東京外苑キャンパス
ⅱ京都瓜生山キャンパス、京都高原キャンパス
ⅲ大阪サテライトキャンパス
ⅳ遠隔（WEB）：Zoom（ライブ）、オンデマンド（録画配信）
ⅴ訪問
開講にあたっては原則、藝術学舎Webサイトおよび学習用Webサイト「airUマイページ」を利用します。
また現地実習をともなう講座については、講座ごとに会場を設定し、開講します。会場については、本誌内で開講地ごとに掲載（藝術学舎Web サイトの場合は「●基本開講地・会場」に記載）しています。
（2）藝術学舎講座の各回の授業時間は、隔週の場合、講義が1回120分、演習が1回160分です。集中の場合、基本的には講義・演習ともに1回80分です。総授業時間数は原則、隔週・集中ともに、講義が600分、演習が800分となります。
（3）時間割は、下表のとおり隔週または集中に応じて異なります。
ただし、現地実習をともなう講座は、下表の時間割を変更する場合があります。
（4）成績評価方法が全授業回を踏まえての試験である講座においては授業終了後に試験を行います。

【隔週】

講義		演習	
時間帯	東京・京都・大阪共通	時間帯	東京・京都・大阪共通
午前	10:30～12:30	午前	10:00～12:40
午後	14:00～16:00	午後	14:00～16:40
夜間	19:00～21:00	夜間	19:00～21:40
	120分×全5回 =600分		160分×全5回 =800分

※遠隔（WEB）講座・訪問講座については、各講座のページをご確認ください。

【集中】

	講義		演習	
	東京・京都・大阪共通		東京・京都・大阪共通	
1日目			第1回	09:30 ～ 10:50
			第2回	11:00 ～ 12:20
	第1回	13:20 ～ 14:40	第3回	13:20 ～ 14:40
	第2回	14:50 ～ 16:10	第4回	14:50 ～ 16:10
	第3回	16:20 ～ 17:40	第5回	16:20 ～ 17:40
2日目	第4回	09:30 ～ 10:50	第6回	09:30 ～ 10:50
	第5回	11:00 ～ 12:20	第7回	11:00 ～ 12:20
	第6回	13:20 ～ 14:40	第8回	13:20 ～ 14:40
	第7回	14:50 ～ 16:10	第9回	14:50 ～ 16:10
	第8回 ※1	16:20 ～ 17:00（40分）	第10回	16:20 ～ 17:40
	試験 ※2	17:00 ～ 17:40（40分）		
		80分×全8回 =600分 ※1：2日目の第8回は40分 ※2：試験は成績評価希望者のみ		80分×全10回 =800分

※遠隔（WEB）講座・訪問講座については、各講座のページをご確認ください。

4. 受講申込・受講料について
（1）各講座とも先着順に受講申込を受け付け、定員に達した段階で締め切ります。
（2）定員に達し、締め切った講座であっても、受付期間中にキャンセルが生じた場合は、再び申し込みが可能となります。Webの場合は申し込みが可能な講座が表示されます。FAX、郵送、窓口でお申し込みの場合は藝術学舎窓口までお問い合わせください。
（3）受講申込方法につきましては、藝術学舎Web サイト「受講にあたって」＞「講座のお申込から受講開始まで」でご確認ください。
一部の申込方法を限定している講座については講座詳細ページに申込方法を記載していますので、そちらをご確認ください。
（4）傷病等により心身に障がいのある方、あるいは受講上、特別な配慮が必要な方は、受講申込前に京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口までご相談ください。内容によっては対応方法や検討に時間を要する場合もありますので、必ず事前にお問合せください。
（5）受講料（講座料と諸費用を含めたもの）は、指定の期限までにご入金ください。
（6）講座料は下表のとおりです。他機関との共催講座や、現地実習をともなう講座等については、基本講座料とは異なる料金を定める場合があります。

開講形態	授業時間	東京	京都・大阪
隔週	講義 （120分×全5回）	20,000円	18,000円
	演習 （160分×全5回）	35,000円	29,000円
集中	講義 （80分×全8回） ※2日目の第8回は40分	16,000円	15,000円
	演習 （80分×全10回）	28,000円	25,000円

※遠隔（WEB）講座については各講座のページをご確認ください。

（7）各講座の受講料には、（6）の講座料に加え、諸費用（材料費や旅費等）が加算されているものがあります。
（8）各講座の受講料（講座料+ 諸費用）とは別に、使用予定テキスト等、特記のある場合は、別途費用が必要となります。
（9）講座料の割引
下記に該当する場合は、講座料10% 減免（各講座料から10% ずつ割引）の割引制度の対象となります。割引は講座料が対象となり、諸費用（材料費や旅費等）は割引対象外となります。
a. 京都芸術大学・大学院（通学部・通信教育部）在学生、卒業生
b. 京都芸術大学通信教育部科目等履修（特修生、博物館学芸員課程、臨床美術士課程）在学生、修了生
c.京都芸術短期大学卒業生
d.京都芸術デザイン専門学校在学生、卒業生
e.旧藤川学園卒業生
f .京都芸術大学教職員
［講座料の割引に関する注意事項］
ⅰ. a.b.c.d.e.f の申請は、受講生登録時（初回受講申込時）に行っていただきます（別紙「藝術学舎 受講生登録申込書」または藝術学舎Webサイト内「受講生情報入力フォーム」の項目欄：「グループ校学歴等」で選択）。この申請がない場合には、割引は適用されません。なお、講座開講初日に資格を確認しますので身分を証明する書類（在学生→学生証、卒業生→免許証等）をご持参ください。亡失等により確認できない場合は、割引対象とはなりません。また、正価格の受講料をご入金いただくまでは、講座の受講は認められません。
ⅱ. 新たに京都芸術大学に入学される方は、入学許可後（airU 利用登録通知発行後）かつ4 月1日以降にお申し込みされた場合に割引対象となります。受講申込時点で入学許可が下りていない場合、学籍番号の申請がない場合、3 月31日以前のお申し込みの場合は、割引対象とはなりません。
ⅲ. a.b.c.d. で退学をされた場合、退学以降は割引対象とはなりません。
ⅳ. a.b.c.d.e.f. の割引の併用はできません。
ⅴ. 講座料の割引制度適用対象外となる講座もあります（他機関との共催講座等）。該当の講座については、本誌の各講座詳細の「●受講料」の項（藝術学舎Webサイトの場合は、講座概要の後）に、特記事項として「※割引制度適用対象外」と明記しています。
（10）クーポンによる割引
一部の講座に適用できるクーポンを発行します。クーポンによる講座割引は講座料が対象となり、諸費用（材料費や旅費等）は割引対象外となります。対象の講座については藝術学舎Webサイトまたは学習用Webサイト「airUマイページ」等にてご案内します。クーポンコードは対象となる方に別途お知らせします。
（11）申込講座の未入金について
申込講座の受講料を期日までに支払わず、受講をとりやめされた場合は、以降の講座について受講をお断りする場合があります。

5. 受講のキャンセル、申込講座の変更について
（1）講座の受講をキャンセルする場合は、Webサイトにてお手続きいただくか、e-mail、FAXまたは郵送にて京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口までご連絡ください。e-mail、FAX または郵送でのお手続きの際には、以下の内容をお知らせください。

お知らせいただく事項
対象となる講座名・講座コード・氏名・住所・電話番号・受講生番号または学籍番号

Webサイトからのキャンセルについては、講座キャンセル完了のお知らせをメール送信します。Webサイト以外の方法でのキャンセルについては『キャンセル手続完了のご案内』を郵送します。なお、キャンセルの取り下げはできません。

（2）キャンセル手続きを完了した場合は、次ページ表で規定するキャンセル料を以下の通り処理します。なお、講座により講座料に加え諸費用（材料費や旅費等）が発生している場合は、講座料と諸費用を合算した金額からキャンセル料を算出します。
●京都芸術大学通信教育部在学生（2023年度までに入学した芸術教養学科在学生を除く）／大学院（通信教育）在学生の方
本学登録口座より所定の期日にキャンセル料を引き落としします。
●2023年度までに入学した京都芸術大学通信教育部芸術教養学科在学生/科目等履修生（博物館学芸員課程）／一般の方・卒業生・修了生・退学者
キャンセル料および銀行手数料を差し引いた金額を銀行振込（ゆうちょ銀行を除く、振込手数料は受講生負担）により行います。

キャンセルのお申し出日	キャンセル料
申込完了日から講座開講初日の前日起算の14日前まで	受講料の10%
講座開講初日の前日起算の13日前から7日前まで	受講料の50%
上記以降	受講料の100%

（例）8月17日（土）が講座開講初日の講座
申込完了日～ 8月3日（土）まで⇒受講料の10%
8月4日（日）～ 8月10日（土）まで⇒受講料の50%
8月11日（日）以降⇒受講料の100%
※郵送はお申し出日の消印有効、e-mail・FAXの場合はお申し出日の23:59着信、Webサイトの場合はお申し出日の23:59の手続完了を基準といたします。
※大学として考慮すべき事由が生じた場合は、無料キャンセル対象講座を設定することがあります。

（3）講座開講初日以降のキャンセルは受け付けられません。
（4）一度お申し込みいただいた講座の変更は受け付けられません。申込講座のキャンセル手続きを行い、再度、ご希望の講座の受講申込を行ってください。また、キャンセルした講座の受講料を別講座の受講料に充当することはできません。
（5）以下の場合については、下記の所定の手続きを行うことにより、特別措置として、受講料の返金を検討します（ただし振込手数料は受講生負担）。ご自身でWebからのキャンセルはせず、e-mail、FAXまたは郵送でお知らせください。キャンセル連絡時に、下記a.b. のいずれに該当するかお申し出ください。なお、一旦講座受講後は、返金の対象とはなりません。
a. 2親等内のご家族がお亡くなりになられた場合
キャンセル連絡時に亡くなられた方との関係および会葬御礼提出の旨をお伝えください。その上で、連絡後2週間以内必着で会葬御礼（コピーでも可）を京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口にご提出ください。期限内にご提出がない場合は受講料全額負担となります。
［対象となる親族］
ⅰ. 0親等＝配偶者
ⅱ. 1親等＝本人と配偶者の親、本人の子
ⅲ. 2親等＝本人と配偶者の祖父母、本人の孫、本人と配偶者の兄弟姉妹
b. 受講生ご本人の突然の入院、怪我、病気等の場合
キャンセル連絡時に簡単な状況説明と医師の診断書提出の旨をお伝えください。その上で、連絡後2週間以内必着で診断書（原本）を京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口にご提出ください。期限内に提出がない場合は受講料全額負担となります。

6. 講座の中止、変更について
（1）申込状況や教室の収容定員により、定員を変更する場合があります。
（2）受講生が一定人数に満たなければ、開講を中止する場合があります。その際の交通費等についての補償はできません。
（3）講座の開講が中止となった場合、開講の2週間前までに受講生に個別に郵送にてご連絡の上、受講料全額を返金します。返金は銀行振込（ゆうちょ銀行を除く。振込手数料は本学負担）により行います。京都芸術大学通信教育部在学生（2023年度までに入学した芸術教養学科在学生除く）／大学院（通信教育）在学生については、受講料の口座引落をいたしません。
（4）現地実習をともなう講座については、現地の天候等の状況により、開講前日までに中止の判断をする場合があります。その際の交通費等についての補償はできません。

7. 休講・補講・代講について
（1）天災、交通機関の事故、通信回線の障害、研修先や見学先等の都合、講師の急病、疾病、感染症、その他不測の事態により、やむを得ず休講する場合があります。その際の交通費等についての補償はできません。
（2）気象に関する警報（「暴風警報」、「暴風雪警報」または「特別警報」のいずれか）が、各会場の開催地（※）において、講座開始の2 時間30分前で発令中、およびそれ以降、講座開始時刻までに発令された場合、講座は休講となります。なお、台風の進路状況や交通機関の運行状況等により休講の判断を早める場合があります。
休講を判断した場合は、藝術学舎Webサイトで告知します。藝術学舎Webサイトをご確認できない場合は、京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口までお問い合わせください。
（※）各会場と警報発令の範囲
ⅰ 東京外苑キャンパス→「東京23区西部の港区」の警報発令
ⅱ 京都瓜生山キャンパス、京都高原キャンパス→「京都・亀岡地区内の京都市」の警報発令
ⅲ 大阪サテライトキャンパス→「大阪市」の警報発令
現地実習をともなう講座についても藝術学舎Webサイトにて告知します。
（3）休講となった場合には、休講となる時間数に応じて代替課題（自宅課題による指導）、全額あるいは一部返金等にて対応いたします。対応内容については対象の方にお知らせいたします。ただし、事情が判明した時期によっては開講日時までに連絡が間に合わない場合もあります。
（4）隔週講座において開講開始前に休講と判断された場合は、該当回のみ休講とし次回以降の講座は予定通り開講します。開講中止分は代替課題（自宅課題による指導）をもって休講回分の出席とみなします（別日による補講は行いません）。
（5）集中講座において開講開始前に休講と判断された場合は、全日程（2日間）を休講とし受講料は全額返金とします。返金は銀行振込（ゆうちょ銀行を除く、振込手数料はご本人負担）により行います。

8. 単位、成績評価について
藝術学舎では、受講生の皆様の学びの成果に対して、成績評価を行うとともに成績通知を発行しています（希望者の方のみ。ただし京都芸術大学通信教育部の在学生の方は必須）。また、これを継続的に活かしていただくことをめざし、京都芸術大学通信教育部との単位連携をはかっています。一部、単位連携の対象外となる講座もあります（他機関との共催講座等）。詳細については、京都芸術大学通信教育部の在学生の方は「airU学習ガイド」、または藝術学舎Webサイト「受講にあたって＞単位連携」をご確認ください。
（1）単位について
a. 藝術学舎の講座は、京都芸術大学通信教育部の正科の授業科目（スクーリング授業/原則1単位）として開講します。対象となる講座は、藝術学舎Web サイトの各講座ページ内に、認定科目名を示しています。
b. 対象講座の受講時は、藝術学舎の受講生であると同時に京都芸術大学通信教育部の科目等履修生として受講いただきます。
c. 藝術学舎で取得した単位を、京都芸術大学通信教育部の単位として認定を受けるためには、通信教育部へ入学することが必要です。藝術学舎で取得した単位は、入学後、京都芸術大学通信教育部の正科の授業科目（スクーリング科目）単位として認定を受けることができます。ただし、入学後に単位認定を受けるためには、藝術学舎での単位取得時に大学入学資格を有していることが必要となります。
d. 藝術学舎で取得した単位は、他大学や京都芸術大学通学部へ入学した場合には、単位認定の対象にはなりません。また、京都芸術大学大学院芸術研究科（通信教育）、通信教育部科目等履修生の単位認定の対象にもなりません。
（2）成績評価方法について
藝術学舎で成績評価を受けるためには、講座の全授業回の出席を必要とし、成績は、下記の授業成果物の提出と、評価基準から総合的に評価します。講座受講時には、毎回、出欠を確認します。遅刻・早退は出席と認めません。
［授業成果物］
成績評価の対象とする成果物は、講座の種類により、原則、次のとおり定めています。
i. 講義講座＝全授業回を踏まえての試験または事後レポート課題または事後作品課題
ii. 演習講座＝授業内の制作課題等
※授業内容の特性により、成果物として異なる課題が設定される場合もあります。
［成績評価基準］
i. 授業への取り組み
ii. 授業の課題に対する内容の理解度
iii.授業の課題に対する成果
（3）藝術学舎の成績は、以下の通り評価します。
100 ～ 90点［S：秀］、89 ～ 80点［A：優］、79 ～ 70点［B：良］、69 ～ 60点［C：可］、59点以下［D：不可］
S：秀～ C：可までが合格となり単位が取得できます。
D：不可は不合格となり単位は取得できません。
（4）講座に対して取得された成績評価は、以下を送付することで通知します。
i. 京都芸術大学通信教育部在学生（学習）の方→「スクーリング受講結果通知」またはメール「成績登録のお知らせ」
ii. 上記以外の方→「藝術学舎成績通知」
※ 各送付物のスケジュールは、藝術学舎Webサイト「受講にあたって＞単位連携」をご確認ください。
（5）成績評価は、学習用Webサイト「airUマイページ」（藝術学舎Webサイト>ログイン後のヘッダー「学習用サイトairUへ」）からもご確認いただけます。

9. 講座の受講にあたっての注意事項について
（1）講座は、受講申込を行った受講生登録者本人のみ受講できます。他人への権利の貸与・譲渡をすることはできません。
（2）講座の授業進行を妨げるような行為、他の受講生の迷惑となる行為があった場合は、藝術学舎長または副学舎長の判断により、講座の受講の停止、および藝術学舎の受講生登録資格を取り消すことがあります。
（3）芸術表現の歴史や方法を学ぶ本学では、授業の教材として、暴力的な表現や性的な表現を含む動画や画像を使用することがありますが、それらの視聴を強制するものではありません。できる限り授業の冒頭で講師より予告しますが、許容範囲については個人差があります。視聴を避けたい方は、あらかじめ講師にお申し出ください。一時退室を認める等の対応を検討します。
（4）講座の録音、写真撮影、録画はできません。
（5）教材・テキスト、文房具等の貸し出しはできません。
（6）欠席された講座の授業回の受講料は返金できません。
（7）欠席された講座の授業回に配布した教材・資料は、該当する授業回の開講日から2週間以内に限り、お申し出に応じて原則、着払いにて送付します。
（8）講座の音声、画像、または映像による記録データの貸し出しはできません。
（9）遠隔（WEB）講座受講時は、使用機材やインターネット環境、システム要件等を事前に確認し、自らトラブル発生を防ぐ策を講じてください。開講当日に不測の事態が生じた場合は、該当講座の受講票（講座申込後、開講初日の2週間前を目途に発行します）に記載の緊急連絡先に速やかに連絡してください。

10. その他
（1）お名前、ご住所に旧字体や常用外漢字が含まれる場合は、受講生登録時に、常用漢字の代替文字にて対応させていただきます（藝術学舎からの各種通知の宛名の氏名記載等）。
（2）住所、電話番号、氏名、成績通知送付・単位認定希望の有無、グループ校学歴（新たに京都芸術大学通信教育部に入学された場合等）など、受講生登録時に届け出た情報に変更があった場合は、受講生登録内容の変更手続きが必要です。京都芸術大学瓜生山キャンパス藝術学舎窓口までお申し出ください。住所、電話番号、メールアドレスについては、ご自身でWeb上にて変更可能です。学習用Webサイト「airUマイページ」（藝術学舎Webサイト> ヘッダー「学習用サイトairUへ」）> 氏名が表示されているパネルの右下「･･･」をクリックし「プロフィール」ページにて変更を行ってください。
（3）教材・テキスト、資料のみの販売はできません。
（4）各会場内の決められた場所以外での喫煙はご遠慮ください。
（5）貴重品は必ず手元に置き、各自で管理してください。万一、盗難や紛失等があった場合、責任は負いかねます。
（6）藝術学舎の講座受講時外の各会場の教室利用はできません。
（7）東京外苑キャンパス、大阪サテライトキャンパスには駐車場、駐輪場はありません。自動車、バイク、自転車での通学はご遠慮ください。なお、京都瓜生山キャンパス、京都高原キャンパスは、自転車通学のみ可能です。京都芸術大学の駐輪場を利用してください。自動車、バイクでの通学はご遠慮ください。
（8）講義系講座受講時の個人のノートパソコンの使用について
個人のノートパソコンの持ち込みおよび使用の制限はしていませんが、講義で使用する教室はコンセント数に限りがあり、皆さんにご利用いただける環境の提供をお約束することはできません。また、使用時には操作音や、スライド等上映中には画面光量などについて、他の受講生の迷惑にならないよう配慮してください。
（9）「学校学生生徒旅客運賃割引証（JR学割）」の利用について
京都芸術大学通信教育部在学生（学習）の方のみ「学校学生生徒旅客運賃割引証（JR学割）」の利用ができます。申請手続方法は、「airU学習ガイド」でご確認ください。
※申請手続時の学籍状態が休学の場合は利用できません。
※単位連携の対象外となる講座の受講にあたっては利用できません。

11. 個人情報の取り扱いについて
個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。個人情報については、受講生登録手続処理、学籍管理、教学運営、個人を特定しない統計資料作成、藝術学舎で実施する講座や大学からのご案内にのみ使用します。委託業者において業務を行うことがありますが、藝術学舎が明示する用途のみに使用します。